

図郭のシェープファイル作成

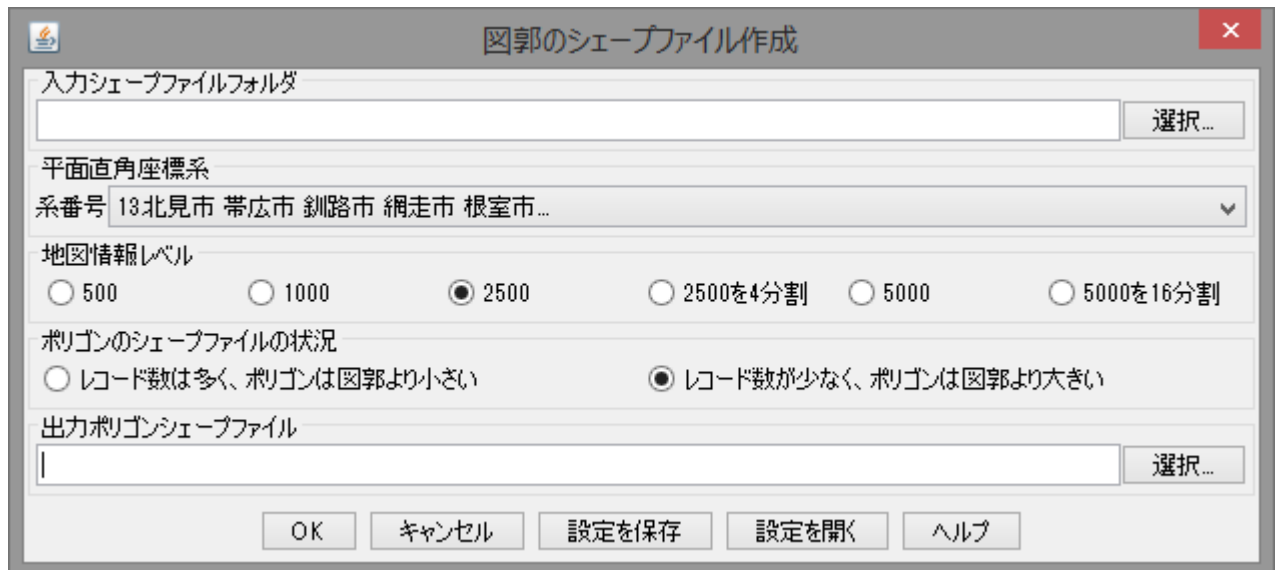
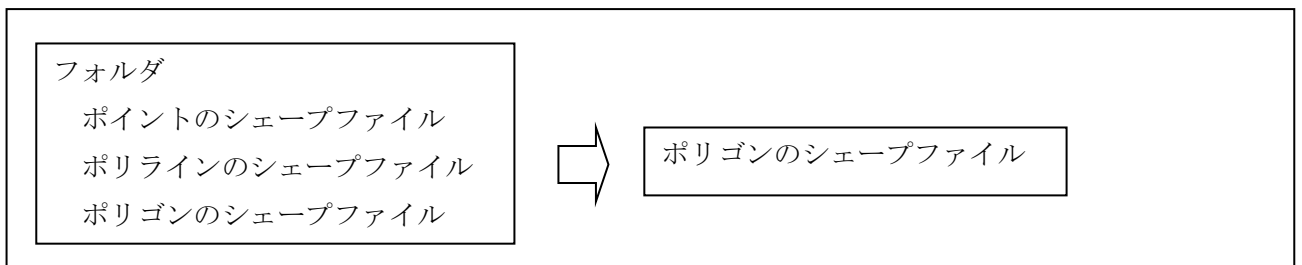
2016/11/07
有限会社ジオ・コーチ・システムズ
<http://www.geocoach.co.jp/>

目次

1. 機能	1
2. 更新記録	2

1. 機能

平面直角座標系で記録されているシェープファイルのポイント・ポリライン・ポリゴンが存在する範囲から、その範囲を含む図郭のポリゴンシェープファイルを作成します。



入力シェープファイルフォルダ

参照するシェープファイルのフォルダを指定します。シェープファイルの座標は平面直角座標系を前提としています。ポイント、ポリライン、ポリゴンのシェープファイルをリードし、範囲を計算します。

平面直角座標系

出力するシェープファイルのフォルド「図郭」の図郭名称に平面直角座標系番号を付けます。

地図情報レベル

シェープファイルのデータの範囲から図郭を計算しますが、その図郭の地図情報レベルを指定します。

ポリゴンのシェープファイルの状況

入力シェープファイルにポリゴンのシェープファイルがある場合、ポリゴンの状況を指定します。ポリゴンが都道府県や市町村のように、図郭の矩形より大きいケースの場合、「レコード数が少なく、ポリゴンは図郭より大きい」を指定してください。ポリゴンのデータを処理する方法を変えて、処理時間を短縮します。出力するシェープファイルは同じです。

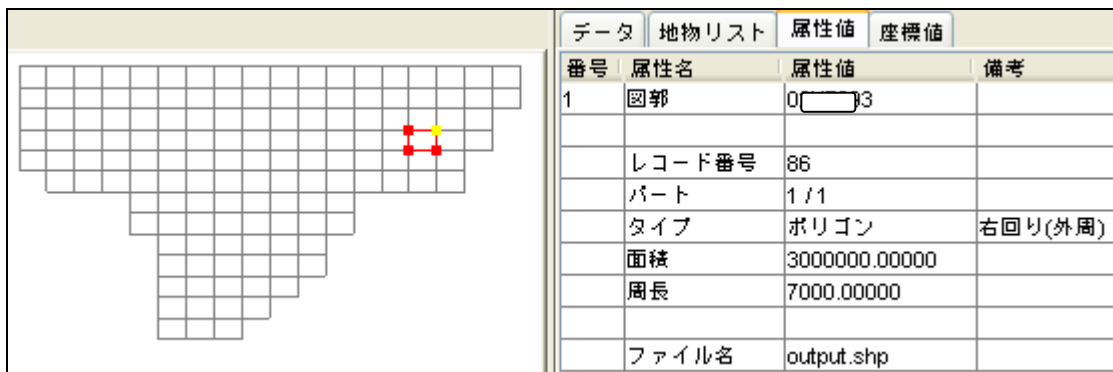
出力ポリゴンシェープファイル

作成するポリゴンのシェープファイル名を指定します。

出力ポリゴンシェープファイルのポリゴンは図郭の矩形です。

フィールド名	型	内容
図郭	文字列	平面直角座標系+図郭名

下図は、作成したシェープファイルを開いて表示した例です。



データ	地物リスト	属性値	座標値	
番号	属性名	属性値	備考	
1	図郭	0[]3		
	レコード番号	86		
	パート	1 / 1		
	タイプ	ポリゴン		右回り(外周)
	面積	3000000.00000		
	周長	7000.00000		
	ファイル名	output.shp		

2. 更新記録

2016/11/07

- ✓ダイアログに「ヘルプ」ボタンを追加、この説明を表示